

令和4年1月20日 発行

SSHだより

第3号



東京都立日比谷高等学校

課題研究Ⅱ 伊豆大島フィールド実習

10月9日(土)、課題研究Ⅱの履修者12名(2年生)が伊豆大島フィールド実習に参加しました。生物分野担当は平山先生・松原先生、地学分野担当は永田先生でした。朝7時30分に竹橋旅客ターミナルに集合し、フェリーで伊豆大島に渡りました。伊豆大島では、三原山の火山地形や植生の観察、地層断面の観察、火山博物館見学等を行いました。東京駅に帰り着いたのは夜7時半頃。長時間の実習、おつかれさまでした。



科学の甲子園 東京都大会 (Tokyo サイエンスフェア)

11月14日(日)に、科学の甲子園東京都大会が行われました。科学の甲子園は、高等学校等(中等教育学校後期課程、高等専門学校を含む)の生徒チームを対象として、理科・数学・情報における複数分野の競技を行う取り組みです。国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)は、平成23年度より科学の甲子園を創設し、全国の科学好きな高校生が集い、競い合い、活躍できる場を構築しています。また、このような場を創ることで、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層を伸ばすことを目指しています。

本校からは6名が参加し、筆記競技(物理・化学・生物・地学・数学・情報の問題やその複合問題)と実技競技に臨みました。実技競技は、渡された材料を活用して、なるべく倒れやすい箱となるべく倒れにくい箱を作成するという、単純ながらも奥深い課題でした。

11月28日(日)には、東京ビッグサイトで表彰式が行われました。日比谷高校は、総合順位で34校中4位という好成績でした。筆記競技では情報分野が第1位、実技競技は第3位でした。

裏面に続きます

11月28日(日)には、東京ビッグサイトで口頭発表やポスター発表も行われました。日比谷高校からは3つのポスターを出展しました。

- 物理分野 閉鎖空間における床振動音による転倒検知
日本学生科学賞(東京都)奨励賞受賞研究
- 化学分野 他の金属を介した金属樹の生成
金属学会 高校生ポスター発表の部 優秀賞受賞研究
- 生物分野 新葉における葉緑素量の経時変化
日本学生科学賞(東京都)最優秀賞受賞研究



英語による分子生物学講座

12月16日(木)に、本校の第1生物教室にて、英語による分子生物学講座が行われ、1年生を中心に多くの生徒が参加しました。前回に引き続き、東海大学医学部教授の榎藤洋一先生をお招きし、ゲノムとは何かといった遺伝学の基礎や、最近の科学的な話題について英語でお話いただきました。ヒトの性格等も遺伝子の影響を受けるといった話や、日本人とアメリカ人の対比の話等、興味深い話を多くしてくださいました。意見は多様であるという前提のもとでお話くださり、生徒が様々なことを考えるきっかけを与えてくださいました。生徒たちの質問にも最後までご対応くださり、とても有意義な時間になりました。

